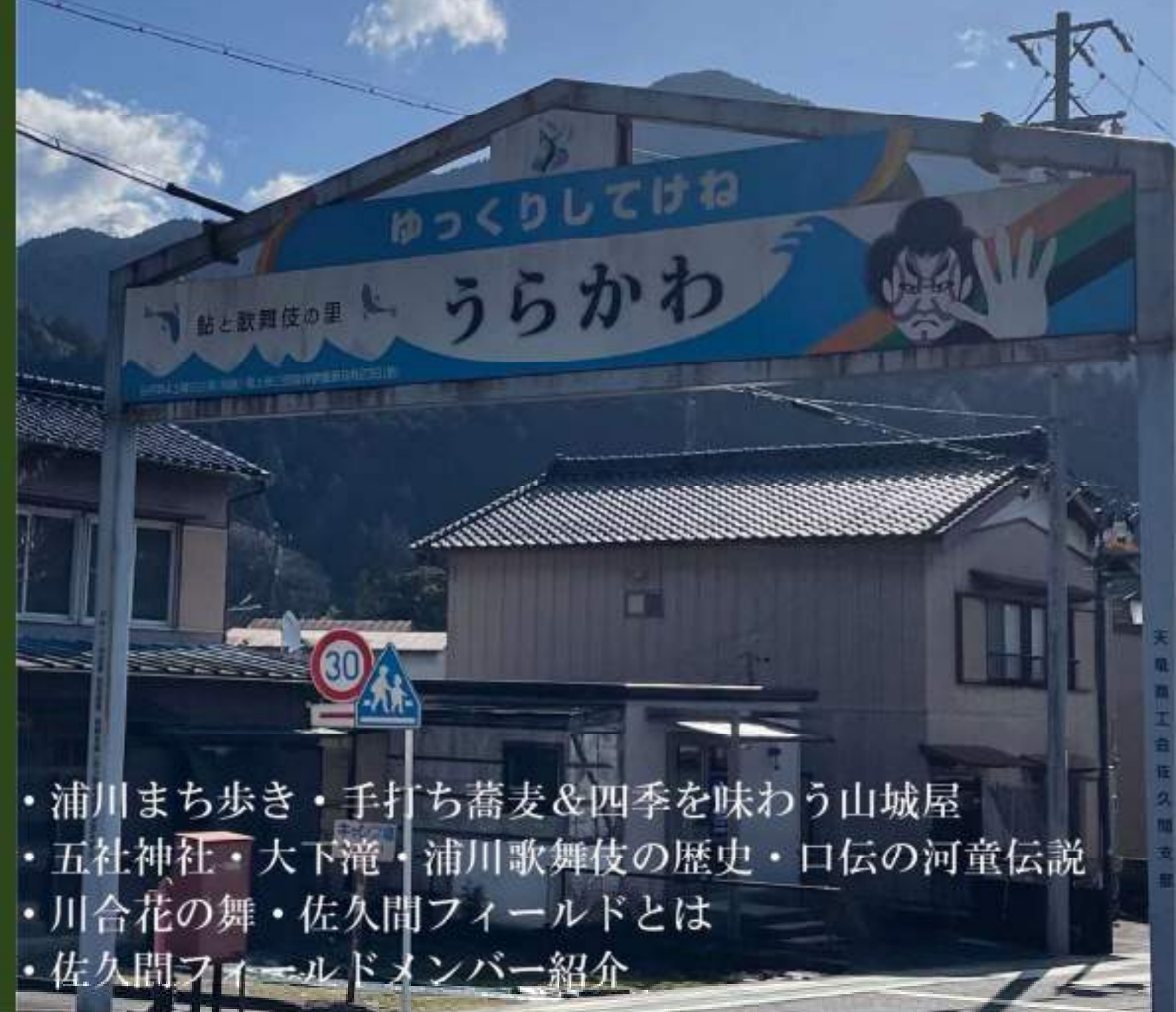


サクッと佐久間

最終回

静岡大学浜松市佐久間フィールドフリーバー
静岡大学静岡キャンパス地域創造学環佐久間フィールド刊行



- ・浦川まち歩き・手打ち蕎麦&四季を味わう山城屋
- ・五社神社・大下滝・浦川歌舞伎の歴史・口伝の河童伝説
- ・川合花の舞・佐久間フィールドとは
- ・佐久間フィールドメンバー紹介



はままつしりつ うらかわようちえん 浜松市立 浦川幼稚園

現在^{いま}は休園^{やすみ}中の浦川幼稚園^{うらかわようちえん}。2025年3月23日に閉園式典^{へいおんしきてん}を行い、翌日^{あした}4月1日より佐久間幼稚園^{さくまようちえん}に統合^{とうごう}される。

浦川保育園^{うらかわほいくえん}は、浦川の婦人会^{ふじんかい}が寄付^{きふ}を募^もってできたそう^{そう}だ。

詳しいことは園庭南東^{おんていなんとう}の碑^いに記載^{きざい}されている。卒園児^{そつえんり}による

と、佐久間幼稚園^{さくまようちえん}、浦川幼稚園^{うらかわようちえん}（閉園予定^{へいおんよてい}）、佐久間幼

稚園山香分園^{ちえんさんかうぶんえん}（閉園^{へいおん}）、城西幼稚園^{せいせいようちえん}（閉園^{へいおん}）の4園^{よんえん}の児童^{こども}

がプールで水遊び^{みづあそび}をしていたそう^{そう}だ。



うらかわちょう てんぼう 浦川町が展望できる

三輪^{みわ}さんに教えて^{おし}いただいた浦川町^{うらかわちょう}が展望^{てんぼう}できるスポット。

左手^{ひだりて}には浦川小学校^{うらかわしょうがっこう}、右手^{みぎて}には相川^{あいかわ}が一望^{いちぼう}できる。





ごしゃじんじゃ 五社神社

70 段の階段の先にある五社神社。
 浜松にも同じ名前の神社が存在するが、
 関係はないそう。2 回目の大火の際に大正
 天皇がお見舞いをくれたという石碑がある。
 また、畑を耕す際に入ってきてしまうネズミ
 を食べてくれる狐の石像がある。



うらかわうんさつ 浦川印刷

かつて新聞などを刷っていた印刷所。
 今後は街へ出た人に活用してもらうそう。



5 おおしただき 大下滝

おおした ひと ゆらい たき
大下、という人が由来の滝。
ひと せい よ たき にほん たき
人の姓で呼ぶ滝は日本でこの滝だ
い
けと言われている。



6

Hair salon Nakamoto
ヘアサロン なかもと

全国でも珍しい美容院
リーゼントができる



7 スパー

この「スパー」があったため、この辺で
はスーパーではなくてスパーというそう。



8 あい川

お ないそ ちやうり たの そざい
落ち着いた内装とボリュームで素材
を活かした料理が楽しめる。
また、年に数回音楽会を開催する。
わたし おとす さいい ここち おんがく とく
私たちが訪れた際も心地よい音楽と共
に食事を堪能できた。





浦川歌舞伎

浦川小学校の5.6年生は、学習発表会で浦川歌舞伎の五人衆という演目を披露する。

浦川歌舞伎とは、尾上栄三郎がもとなっている。当時江戸にいた尾上。名医の三輪見龍に治療してもらうべくはるばるやってくるも、不治の病であると分かる。病身ながらに看病をしてくれた浦川の人たちのために演技をし、舞台の最中に亡くなった。その後尾上の影響で浦川の人たちがやり始めたのが浦川歌舞伎だ。

数年前まで大人たちが歌舞伎を演じていたが、高齢化等の影響で現在は行われていない。



蔵

中部同様、大正に大火があった。その大火後ただ2つ残っている蔵のひとつ。大火後に全て同じ大工が作ったため、似た建物が多い。



浦川キャンプ村

近年は人を呼び込むべく施策を講じている。しかし、小中学校などで活用されており、佐久分校の生徒の中にも、小学生時代に授業の一環で訪れた生徒がいた。

子どもが楽しめそうな吊り橋、ゆとりある自然風景と川の澄んだ水が魅力。



浦川駅舎アートウォール

浦川駅舎アートウォール

静岡文化芸術大学の学生と地域の子どもが手掛けた壁画「浦川駅舎アートウォール」。浦川のイベントや魅力が描かれている。



前菜

ゆべしチーズ

イタリアの油いため

キャブサカタニ

こんにゃくの酢味噌和え

メイン

手打ち蕎麦

天ぷらの具材は早朝の散歩の際に摘んできたものだろう

4種の山菜天ぷら

やましろや

山城屋

↓パッチワークの作品



山城屋さんの店内には和田さんの趣味の作品が飾られています。↑



HP <https://yamashiroya.jimdosite.com/>

さくまの河童伝説

かつばでんせつ

河童の目薬という民話があります。

これは口伝と、佐久間図書館などにある「さくまの民話」という本に収録され、継承されている大切な民話です。

私たちも（当時）浜松山里いきいき応援隊の金田鈴音さんに口伝していただいたため、それを記載しました。（「さくまの民話」に記載されているストーリーとは違う部分もあるため、ぜひ「さくまの民話」を読んでみてください！）

川の裏側に住んでいる三輪見龍という医者いた。ある日、三輪見龍先生が飼っている馬が水あびをしているところに、河童が馬の尻尾を引っ張っていた。すると馬は驚いて、河童を尻尾に

つけたまま、三輪見龍先生の自宅まで帰った。

その河童は日頃いたずらをたくさんしていたため、村の人たちは河童をこらしめた。

この河童をどうしようかと話し合っているところに、三輪見龍先生が「許してやれ」といったことで河童はなんとか助かった。

河童はお礼に三輪見龍先生に目が悪い人に利すと目が良くなる効果がある、という目薬の作り方を教えた。河童が教えた目薬「はくばいさん」は、非常に効く目薬で、わざわざ愛知の方から蒲川まで人が訪れるほど。多くの人々の役に立った、という。





花の舞

佐久間町川合にある八坂神社に伝承されてい
る湯立神楽で、毎年
二月最終土曜日に行
われる。
愛知県奥三河地方の
「花祭り」(静岡
岡県内では「花の舞」
という)や、
長野県南信州地域に古
くから伝わ
る「霜月祭
り」と同様
五穀豊穡を
感謝し来た
る年への無

病息災を神に祈る民俗芸能で、三遠南信地域の中では毎
年一番最初に開催され
る湯立て神楽。
花祭り・花の舞の成り
立ちの由来
寺の助力があつたが、
現在では鳳来寺の鬼の祭
りには廃れて
いる。花祭
り・花の舞
は、平安時
代に京都・
奈良で成立
した。その

後鎌倉時代に三遠南信に伝わった。記録によると、室町など比較的新しく作られた寺にも伝わっている。
三遠南信に花祭り以外にも鬼にまつわる祭りが多く広がっている。追いや
られがちな鬼だが、三遠南信では「踏んでい
ただけは悪いところ

川合

が治る」といわれており、「鬼様」と称されてい
る。これは数百年かけて地元根付いてきた
ことが、神様のようになあがめられ
てきたと考えられている。京都奈良
では展開されてない独自の発展
の形だ。また、湯立神楽には本
鬼は登場しないが、上

記のとおり古くから根付いており
地元にはどいうしても必要だ。祭
め、祭りの中心に取り入れられ
た。八坂神社の拝殿前には注連縄で区
画された間四方の舞処が設け
し、中心に湯立の釜が据えられ、
釜の上にはキリコ（切り紙）で飾
られたユブ

タ（湯蓋）が吊り下げられ、舞処内の釜の周りで芸能が演じられる（川合）で
は、大正まで行われており、今はな
く、なつた神妻の花の舞で使
ていた神妻鬼のお面が
使われている。古い祭
りの文化・スピリット
が今なお継承されてい
るのだ。

佐久間フィールド 徹底解剖

そもそも佐久間フィールドってなに？
どこの誰？なんのために？解説します！

A. 私たちは静岡大学の学生です！

静岡大学の地域創造学環という学部（募集停止、廃止）に所属しており、地域課題を解決する能力を育むために、授業の一環として静岡県内のフィールドに出かけて、継続的にフィールドワークを行ってきました。

学環生最後の代である私たち26卒3年生も2024年度で最後のフィールドワークを迎えました。フィールドワークは終わってしまいましたが、佐久間の魅力を永続的に記録したいと思い、サクッと佐久間の作成、配布、ホームページでの掲載を行っています。今号は最終特別号です。これまで我々をあたたく迎え入れてくださった佐久間の皆様方、ほんとうにありがとうございました！

交流の輪づくり～地域の魅力を後世へ～

【交流の輪づくり】

イベント等を通して出会った方々と交流を行った。私たち発の活動や地域で行われてきた活動への参加など交流の輪を作った。

【ワークショップ】

アワビの貝殻を用いたワークショップや秘密基地いもほりでワークショップを開催。交流の輪を広げ、佐久間の魅力などを伝える事を重視。

【サクッとさくま制作】

テーマごとに情報をまとめた広報誌を作成。地域の方へインタビューや活動内容を掲載し、大学生視点での佐久間の魅力を取り上げている。

これまでの活動

【佐久間巡り】

観光スポットの他街歩きで佐久間の魅力を探した。特産であるそばを提供するお店を数店舗たずね、インタビューを重ねた。

2024年度の活動

【パンブキンレ

ディースとの活動】

ごまちゃんだけでなく佐久間全体のインタビューや佐久間文化祭出店のお手伝いなどを行った。文化祭は自らの肌で魅力・課題を感じられた。

【川合花の舞】

川合花の舞に舞参加させていただいた。人手を学内から募集、事前練習を行った。本番が終わった今も魅力や歴史を伝えるため映像資料や広報紙の制作を進めている。

【地域学授業】

佐久間分校にて講師側で地域学の授業に参加させていただいた。今活動を通じた成功・失敗体験についての講義とファシリテーションを行った。

【広報活動】

サクッと佐久間に加え、今年度はホームページを開設。当初花の舞のボランティア募集を目的としていたが、活動などを紹介するサイトとして現在も運営。

静岡大学地域創造学環佐久間フィールド メンバー紹介！！



HP

3年間お世話になりました！！
御味やコメント、連絡先を記載しておりますので、ご連絡ありましたらぜひ今後もよろしくお願いいたします！



くわな あきのり 桑名瞭徳

- ・地域経営
- ・080-☺☺☺
- ・読書・ゲーム
- ・僕が佐久間で印象に残っているのは、自然とそこに住む人々に根付いてきた文化です。数百年脈々と地域と文化を繋ぎ続け、現在未来の事も考える。とても尊敬しています！！

3年間お世話になりました！！

さとう もえ 佐藤萌

- ・アート&マネジメントコース
- ・☺☺☺@aed.com
- ・陶芸 / 犬 / ChatGPTと討論
- ・佐久間での活動で最も印象に残ったのは、地域の方々の温かいおもてなしでした。活動中、道ですれ違ふたびに必ず挨拶していただいたり、お店を訪れると様々なお話を聞かせていただきました。初めてお会いしたにもかかわらず、まるで親戚の子供のように可愛がっていただき、本当に嬉しかったです。今まで本当にお世話になりました。



3年間お世話になりました！！



おおき ことね 大木琴寧

- ・アート&マネジメントコース
- ・☺☺☺@mail.com
- ・音楽 / 読物 / 音楽
- ・佐久間の第一印象は、どこか温かみで自然あふれる地域が魅力だと思っていました。しかしフィールドワークで関わるにつれて、自然に感謝し共生を真剣に考える地域の方々の姿勢、外部の人間にも大らかに接してくれる優しさにどんどん惹かれていきました。今では佐久間の自然だけではなく、あたたかい皆さんの顔です！

3年間お世話になりました！！

きんじょう なつ希 金城奈津希

- ・地域共生
- ・☺☺☺@gmail.com
- ・ダンス・ダーツ
- ・佐久間の自然や文化そして地域の皆様の温かさがとても印象深く、最初何も知らなかった佐久間を次第に好きになりました。これからも歴史ある佐久間の町、文化を応援し続けたいと思います！



3年間お世話になりました！！

